

## 【K9ゲーム®アドバンス ルール】

K9ゲーム®アドバンスは、K9ゲーム®メンバーに、より高度な競技種目で犬とのトレーニングを楽しんでもらうために考案した、スタンダードな9種目よりもレベルの高い新種目です。本年度は4種目で開催します。

### ■ 参加条件

- ・個人参加とする。
- ・過去にK9ゲーム®本戦(地区大会・ジャパンK9®)に2回以上参加したことがあるペア
- ・地区大会において、新種目を3種目以上競技可能なペア。  
ただし、ジャパンK9®では、全種目参加を必須とします。
- ・その他下記、K9ゲーム®チーム戦に準ずる

### ■ 大会全般

- ・ 競技のスムーズな進行のため、MC、ジャッジ、誘導係の指示にはすみやかに従ってください。
- ・ 各自の出走順を事前に確認し、競技に遅延が生じないようご協力ください。  
(出番に間に合わなかった場合、その競技は**失格**となります。)
- ・ 質問は、大会前または休憩時間をお願いします。  
大会進行の妨げとなるため、競技中には対応いたしません。
- ・ 反則・失格を未然に防ぐためにジャッジが注意を促すことがあります。ジャッジが帽子を投げ入れない限りは失格ではありませんので、競技を続行してください。
- ・ 競技中のおやつの使用は認めますが、地面に落とさないようご注意ください。  
また、ポロポロくずれるような形状のものの使用は控えてください。
- ・ 音が鳴るタイプのおもちゃやクリッカーの使用は認められません。
- ・ 競技中にリンク内でイヌが排泄した場合、その競技は失格となります。
- ・ ハンドラー以外がリンク外から指示を出すことは認められません。

また、以下の行為は、**イエローカード提示(注意)**または**帽子の投げ入れ(失格)**対象行為とみなします。  
**イエローカードは2回提示で失格となります。**

- ・主催者係員の指示に従わず、競技進行の妨げとなった場合
- ・他の競技者やイヌを危険にさらすような行為が認められた場合
- ・運営・進行等にクレームをつけた場合
- ・判定にクレームをつけた場合
- ・他の競技者を誹謗・中傷した場合
- ・イヌに対し愛護精神に反する行為が見られた場合

### ■ 競技種目

- ミュージカルチェア・アドバンス
- バックワーズ・ドギーダッシュ
- テイク&ドロップ・ジャーニー
- ストップ&ゴー(※**新種目**)

### ■ 競技内容

\*別シートのとおり

## 【ミュージカルチェア・アドバンス】

### \*\*\*進行 ルール\*\*\*

- ① 音楽スタート前にMCより待たせるポーズを指示します。  
・「オスワリ」「フセ」「タテ」のうち1つのポーズ  
**※(ルール変更)本年度は指示方法についての指定はありません。**
- ② 音楽が始まったら、**オフリード**でイヌをツケ(ヒール)のポジションにつけて、ラインの外側を反時計周りに歩きます。
- ③ 音楽が止まったら、ラインの外でイヌにオスワリ・フセ・タテのうち、MCから提示されたコマンドを犬に指示し、イヌがそのポーズになったことを確認してから、イスを取りに行きます。
- ④ イスに座ったハンドラーは、イスに座っている間、犬に指示を出すことは認められません。
- ⑤ イスを取れなかったハンドラーが、他のイヌのポーズを崩すように誘惑することができます。ただし、下記のルール詳細を守ってください。
- ⑥ MCが終了の合図を出した時点で、イスに座っていなかったハンドラーが負けになります。
- ⑦ 最後に指定数ペアが残るまで、順次イスを減らしていきます。

### \*\*ルール詳細\*\*

- ・ よりエンターテインメント性を高めるために、イスを取りに行くときは、走ってもかまいません。ただし、事故が起きないように十分に気をつけてください。
- ・ 全頭、オフリードにてご参加ください。
- ・ 原則として、前のペアを追い抜くことはできません。ただし、ジャッジより指示があった場合のみ、これを認めます。
- ・ イヌに触れることは一切禁止です。
- ・ 静止させた際にイヌの体の一部がラインにかかっていたらポーズができたとは認められません。
- ・ イスとイスの間を通ることはできません。
- ・ 指定のポーズが崩れたり、ハンドラーがイスに座った状態で指示を出してしまった場合は、必ずイヌの所へ戻って、両足ともラインの外に出てから、指示を出し直してください。

#### [他のイヌを誘惑するときのルール]

- ・ 他のイヌから1メートル以上離れてください。
- ・ ハンドラーが競技エリアから出ることはできません。(イヌの外側を通ることはできません)
- ・ 自分のイヌを、他のイヌの近くに座り直させる行為は禁止しませんが、ハンドラーもイヌも他のイヌから1M以内に近づかないでください。
- ・ 他のイヌのポーズを崩す際に、オヤツを手を持って誘惑する、イヌを怖がらせる、脅かす、名前を呼ぶといった行為は認められません。

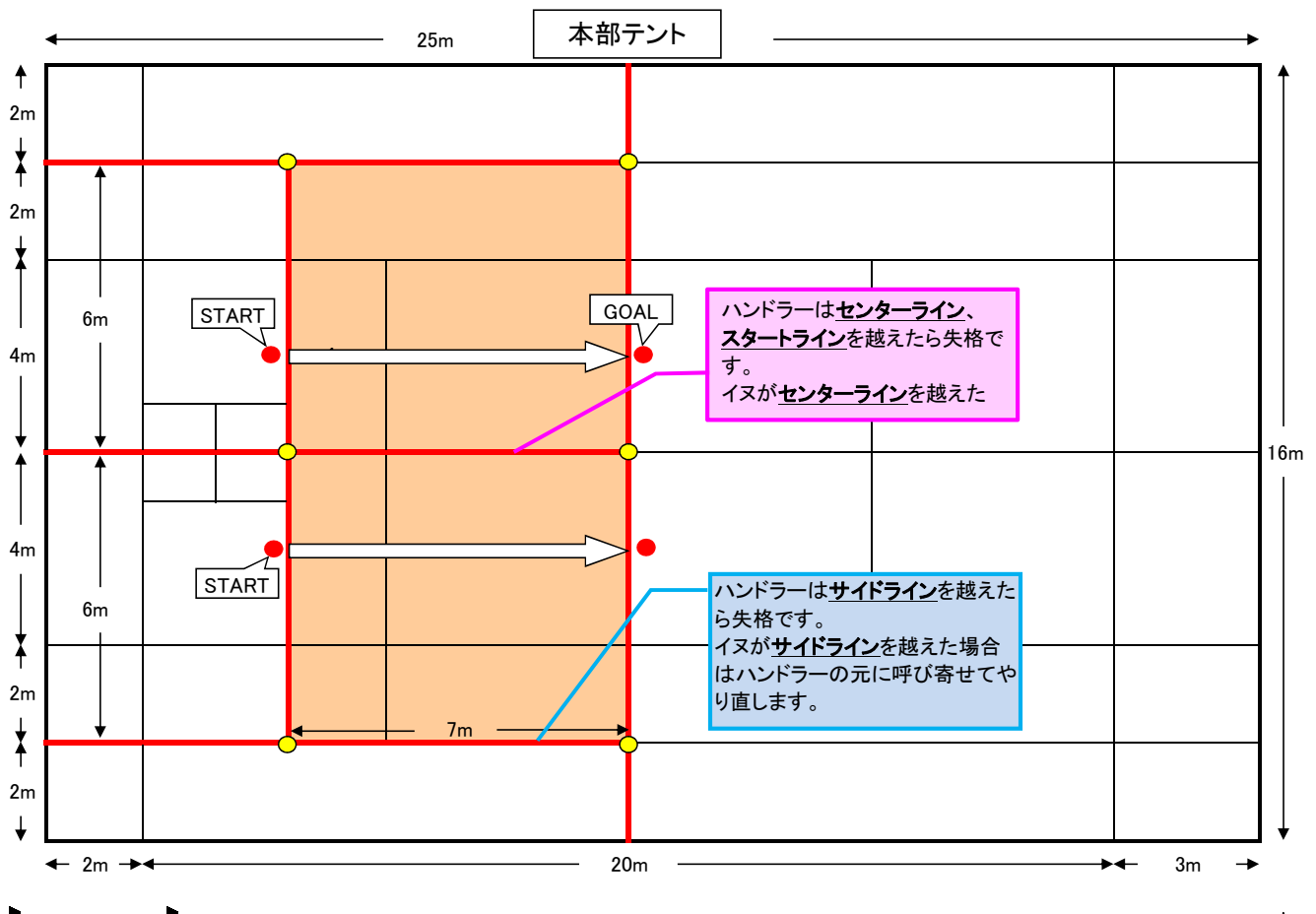
# 【バックワーズ・ドギーダッシュ】

## \*\*\*進行ルール\*\*\*

- ① 1レースにつき2ペアで行ない、勝者が勝ち残るトーナメント戦です。
- ② MCの指示で、ハンドラーは犬をスタート地点にスタンバイさせます。
- ③ MCの[Ready!Steady!GO!!]の合図で、ハンドラーはイヌを7m先のゴールまでバッグさせます。
- ④ 四肢のすべてがゴールラインを超えてオスワリをした時点でゴールとみなされます。

## \*\*ルール詳細\*\*

- ・ ハンドラーはスタートライン、センターラインを越えることはできません。出てしまった場合は、その時点で失格となります。
- ・ イヌが隣のレーンに入ったら(ラインに肢が少しでもかかった場合)その時点で失格です。
- ・ イヌが90°C以上向きを変えて歩いたら、ジャッジの指示により、一度ハンドラーの元に犬を呼び寄せて、やり直します。
- ・ イヌがセンターラインとは逆側のサイドラインを超えた場合(ラインに肢が少しでもかかった場合)はジャッジの指示により、一度ハンドラーの元にイヌを呼び寄せて、やり直します。
- ・ 途中何度でもハンドラーの元に戻ってバックしなおすことができます。
- ・ 一定時間を越えてもゴールできなかった場合は、途中でレースを中断することがあります。



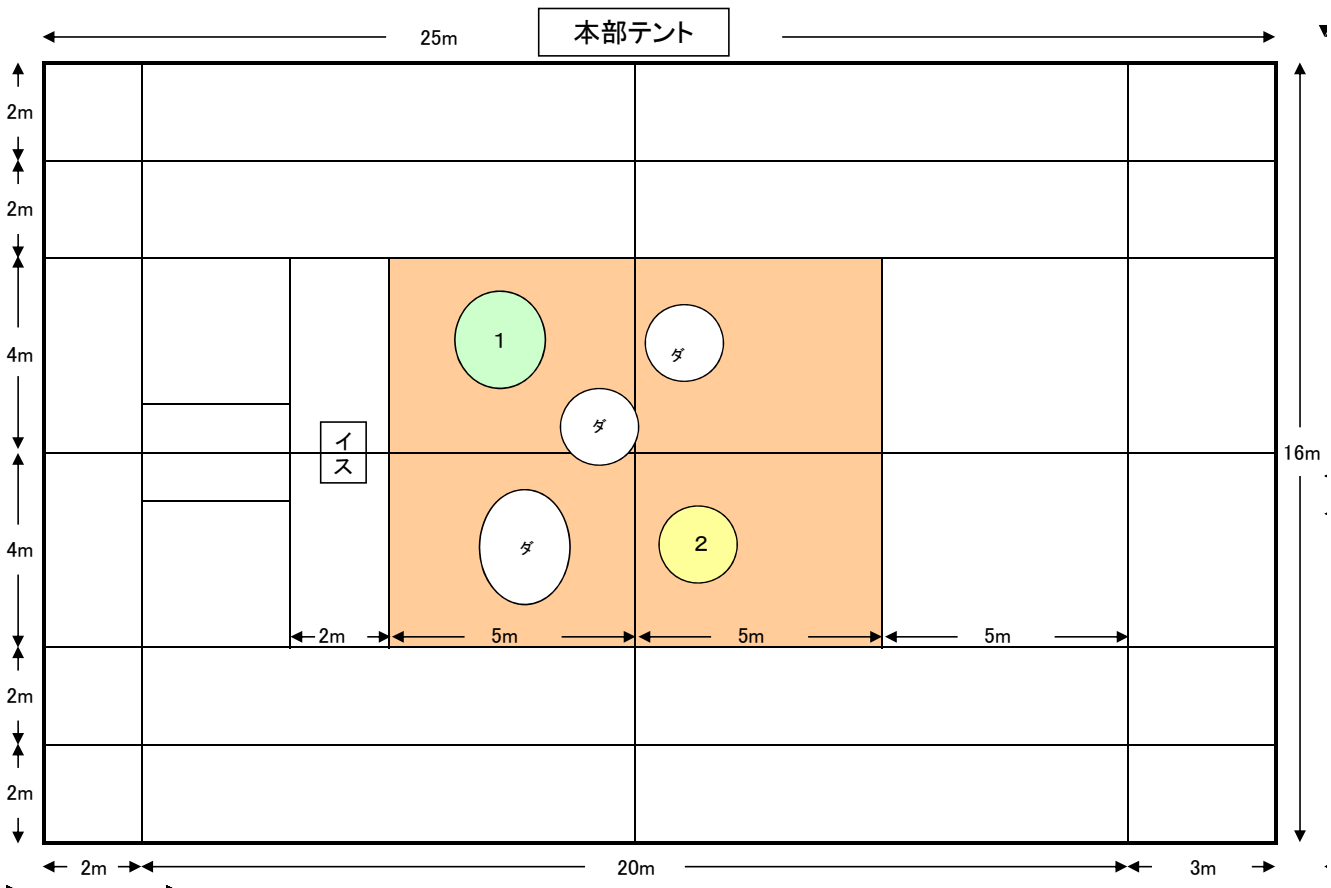
## 【テイク&ドロップ・ジャーニー】

### \*\*\*進行 ルール \*\*\*

- ① MCの指示でハンドラーはイスに座ります。
- ② MCの合図で競技がスタートすると、ハンドラーはマーカのぬいぐるみをイヌにくわえさせ、1の枠内に誘導し、枠内でマーカを落とすように指示します。
- ③ 1の枠内にマーカが落ちたら、ハンドラーは片手をあげて『マーク』と言います。
- ④ ジャッジの手が上がったら、もう一度1の枠内に落ちたマーカをイヌにくわえさせ、2の枠内に誘導し、枠内でマーカを落とすように指示します。
- ⑤ 2の枠内にマーカが落ちたら、ハンドラーは片手をあげて『マーク』と言います。
- ⑥ ジャッジの手が上がったら、もう一度2の枠内に落ちたマーカをイヌにくわえさせ、ハンドラーのもとへ持ってこさせます。
- ⑦ ハンドラーがマーカを受け取ったら、マーカを上にあげて「ハイ！」と言います。その時点でのタイムを計測します。

### \*\*ルール詳細\*\*

- ・ いったんイスに座ったら、制限時間の1分が過ぎるまで立ち上がることはできません。ハンドラーのおしりがイスから浮いた時点で失格となります。
- ・ 制限時間は1分間とします。また、1の枠内へのマークが30秒を超えた場合は、その時点で失格となります。
- ・ イヌにマーカをくわえさせるために、マーカを床に落とすことはかまいませんが、それを拾うためにイスを離れることはできません。
- ・ ハンドラーはゲーム開始前に競技エリアに入ってははいけません。イヌにターゲットの位置を教えることも認められません。
- ・ 1、2、ダミーの枠の大きさ・位置は大会によって異なります。
- ・ マーカのぬいぐるみはハンドラーが用意してください。  
ただし、適正にジャッジするため、マーカはイヌがくわえたときに地面にすらない物、口から放した時に転がらない物を使用してください。※2014年変更



## 【ストップ&ゴー】

### \*\*\*進行 ルール \*\*\*

- ① MCの指示で、ハンドラーはスタートラインにイヌとホルダーをスタンバイさせます。
- ② MCの指示で、ハンドラーは自分のレーンのゴールラインまで移動します。
- ③ MCの「Ready,Steady,GO！」の合図で、ホルダーはイヌを離し、ハンドラーはイヌを呼びます。
- ④ イヌがストップエリアにいる間にハンドラーはイヌにフセの指示を出して伏せさせます。  
このとき、犬の体の一部がデッドラインを超えると失格となります。
- ⑤ ジャッジが手を挙げたらハンドラーはイヌを再度呼び戻します。
- ⑥ 尻尾を含む体全体がゴールラインを超えてオスワリをした時点でゴールとみなされます。

### \*\*\*ルール詳細\*

- ・ハンドラーは、イヌがストップエリアに入る時には必ずゴールラインを超えてください。
- ・ストップエリアでフセをさせるときは、手や尻尾を含む体全体がストップエリア内に入るようにしてください。  
体の一部がエリアの外に出ている場合はフセをしたとみなされません。  
遠隔指示により犬を移動させて体全体がエリア内に入るようにしてください。  
また、デッドラインを超えてしまった場合は即座に失格となります。
- ・競技エリアの外に出てしまった犬は呼び戻してかまいませんが、センターラインを超えて隣のレーンに入ってしまったら即座に失格となります。
- ・ゴールでオスワリをした際、尻尾や体の一部がゴールラインを超えていなければ、ゴールしたとみなされません。
- ・僅差で判定がしにくい場合は再レースをお願いしますので、すみやかにスタートラインにお戻りください。

